

《応用物理学専攻 博士課程後期》

令和5年度4月入学生を募集する専修部門と主指導教員及び主な研究内容

専修部門	主指導教員	主な研究内容
基礎物理学	教授 博士(理学) 固武 慶	爆発的天体現象に関する理論的研究
	教授 博士(理学) 宮原 慎	磁性体などの物性理論
物性物理学	教授 Ph.D 武末 尚久	実験と第一原理計算による固体物質の物性研究
ナノ物理学	教授 博士(理学) 香野 淳	薄膜およびナノ構造体の物性とその制御に関する研究
	教授 博士(理学) 眞砂 卓史	量子電子物性に関する研究
	教授 博士(理学) 山本 大輔	生体分子の構造と物性に関する研究
物理情報計測	教授 博士(理学) 御園 雅俊	超高分解能レーザー分光学に関する研究

授業科目, 単位, 担当者及び履修方法, 主な研究内容 (令和4年度現在)

※令和4年度開講科目は, シラバス(授業内容含む)をWebで公開しております。「電子シラバス 福岡大学」で検索の上, 参照ください。

研究指導科目

専修部門	授業科目	単位数	担当者	主な研究内容
基礎物理学	(第1年次) 基礎物理学特別研究Ⅰ	2	教授 博士(理学) 固武 慶	爆発的天体現象に関する理論的研究
	基礎物理学特別研究Ⅱ	2		
	(第2年次) 基礎物理学特別研究Ⅲ	2	教授 博士(理学) 宮原 慎	磁性体などの物性理論
	基礎物理学特別研究Ⅳ	2		
	(第3年次) 基礎物理学特別研究Ⅴ	2		
	基礎物理学特別研究Ⅵ	2		
物性物理学	(第1年次) 物性物理学特別研究Ⅰ	2	教授 Ph.D 武末 尚久	実験と第一原理計算による固体物質の物性研究
	物性物理学特別研究Ⅱ	2		
	(第2年次) 物性物理学特別研究Ⅲ	2		
	物性物理学特別研究Ⅳ	2		
	(第3年次) 物性物理学特別研究Ⅴ	2		
	物性物理学特別研究Ⅵ	2		
ナノ物理学	(第1年次) ナノ物理学特別研究Ⅰ	2	教授 博士(理学) 香野 淳	薄膜およびナノ構造体の物性とその制御に関する研究
	ナノ物理学特別研究Ⅱ	2		
	(第2年次) ナノ物理学特別研究Ⅲ	2	教授 博士(理学) 眞砂 卓史	量子電子物性に関する研究
	ナノ物理学特別研究Ⅳ	2		
	(第3年次) ナノ物理学特別研究Ⅴ	2	教授 博士(理学) 山本 大輔	生体分子の構造と物性に関する研究
	ナノ物理学特別研究Ⅵ	2		

物理情報計測	(第1年次)		教 授 博士(理学) 御園 雅俊	超高分解能レーザー分光 学に関する研究
	物理情報計測特別研究Ⅰ	2		
	物理情報計測特別研究Ⅱ	2		
	(第2年次)			
	物理情報計測特別研究Ⅲ	2		
	物理情報計測特別研究Ⅳ	2		
(第3年次)				
物理情報計測特別研究Ⅴ	2			
物理情報計測特別研究Ⅵ	2			

特修科目

部 門	授 業 科 目	単位数	部 門	授 業 科 目	単位数
非 専 修	基礎物理学特修講義	1	非 専 修	ナノ物理学特修講義	1
	物性物理学特修講義	1		物理情報計測特修講義	1

- 1 学生は、研究指導科目のうちから1専修部門を選定し、これをその学生の専修科目とする。
- 2 学生は、専修科目担当者のうちの1人を主指導教員とし、専修科目及び学位論文の作成、その他研究一般についてその指導を受けるものとする。
- 3 前項のほか、学生は、主指導教員が定めた副指導教員の指導も受けるものとする。
- 4 学生の標準修業年限は3年とし、所定の授業科目のうちから、研究指導科目12単位、特修科目4単位以上、合計16単位以上を修得しなければならない。
- 5 前項の規定にかかわらず、優れた研究業績を上げた学生については、1年以上在学し、かつ、当該学生の在学期間に応じた所定の研究指導科目の単位数及び特修科目4単位以上を修得すれば足りるものとする。
- 6 主指導教員が必要と認めた場合は、他の専攻又は研究科の授業科目を履修し、これを特修科目の単位にあてることができる。
- 7 学生は、主指導教員を主査として、専修科目について博士の学位論文を提出し、論文審査及び最終試験に合格しなければならない。